

令和7年1月23日

まちづくり委員会資料

麻生区内都市計画道路尻手黒川線道路築造
(トンネル) 工事請負契約の変更について

建設緑政局

麻生区内都市計画道路尻手黒川線道路築造（トンネル）工事請負契約の変更について（1/2）

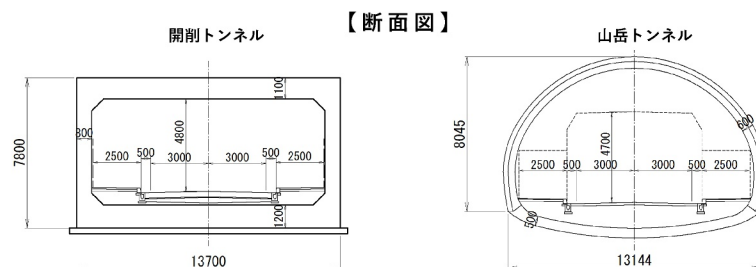
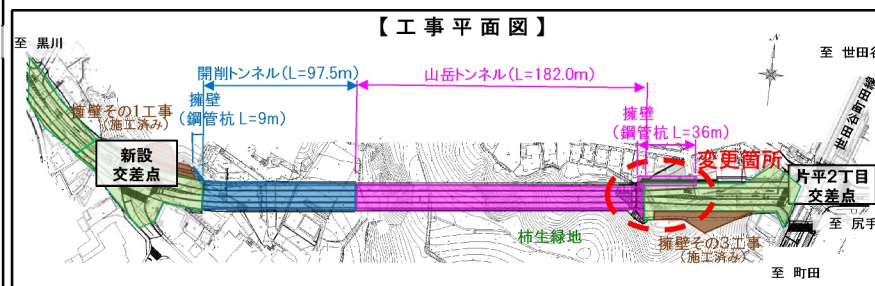
1 工事概要等

（1）契約内容

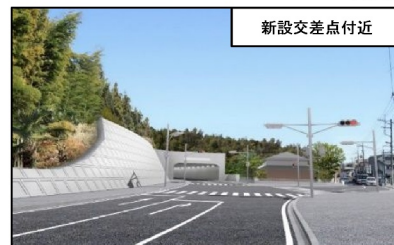
- ・ 件 名：都市計画道路尻手黒川線道路築造（トンネル）工事
- ・ 工 期：令和5年10月19日 ～ 令和8年3月31日
- ・ 受 注 者：西松・森本共同企業体
- ・ 契約金額：2,783,000,000円

（2）工事概要

- ・ 山岳トンネル：L=182.0m
- ・ 開削トンネル：L=97.5m
- ・ 擁壁（鋼管杭）：L=約36m（東側）
- ・ 擁壁（鋼管杭）：L=約9m（西側）



【完成イメージ】



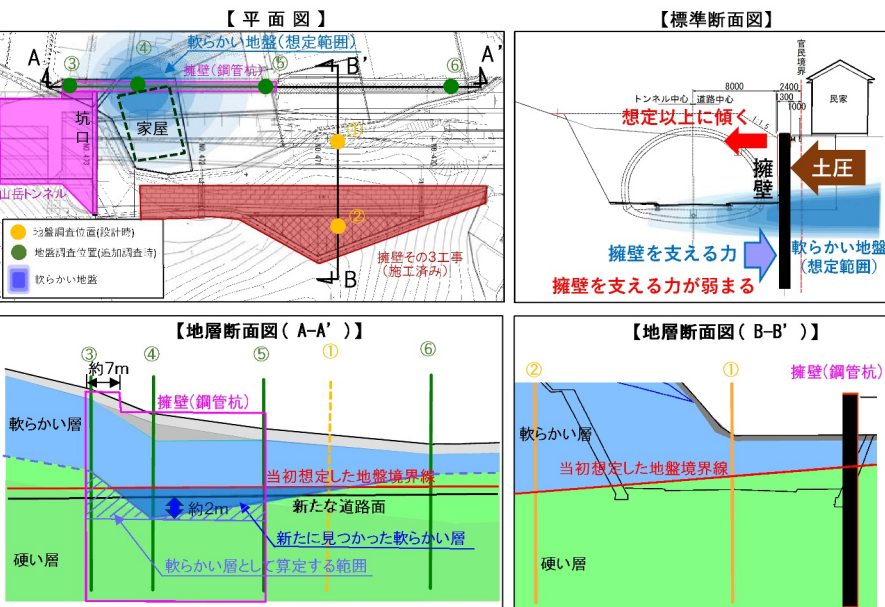
2 変更概要と経過

（1）概要

東側の擁壁（鋼管杭 約36m）施工箇所の一部で新たに軟らかい地盤があることが判明し、当初設計のまま施工した場合には擁壁が想定以上に傾くことや、将来にわたって傾きが大きくなる可能性があることが判明したため、施工方法の見直しが必要となった。

（2）擁壁の設計から見直しまでの経緯

- | | |
|-----------|--|
| 令和元～3年 3月 | 設計委託にて擁壁の耐力を算定して形状決定
※算定に用いた地質データは、設計時に擁壁施工箇所に最も近い過年度に実施した地質調査データを使用 |
| 令和4年 4月 | 擁壁施工箇所の買収が完了して建物撤去 |
| 令和5年 1月 | トンネル工事発注手続き |
| 10月 | 工事契約 |
| 令和6年 2月 | 受注者にて地盤確認および設計照査
【平面図●】を行い、擁壁（鋼管杭）耐力の確認
⇒施工範囲の一部（約7m）の耐力不足が判明
⇒対策案の検討 |
| 6月 | 対策案はトンネル延伸案として検討の深度化 |
| 11月 | トンネル延伸に関する施工方法や概算費用を算出し、施工可能と判断しトンネル延伸案の正式決定
擁壁（鋼管杭）の施工を開始 |

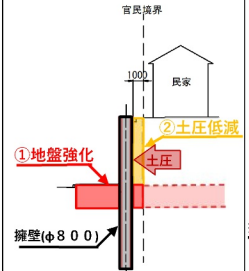
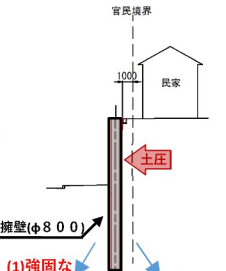
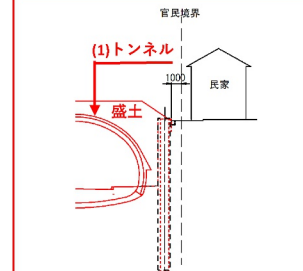


麻生区内都市計画道路尻手黒川線道路築造（トンネル）工事請負契約の変更について（2/2）

3 対策案の検討

（１）比較検討

施工費や近隣の影響などを総合的に評価し、**トンネル延伸案**とした。

案	地盤改良案 (①地盤強化+②土圧軽減案)	擁壁強化案 (①)強固な鋼管杭案) (②)鋼矢板による補強案)	トンネル延伸案
方法	①地盤強化 軟らかい地盤へ固結剤を注入し地盤を固くすることで擁壁を支える力を上げる。 ②土圧軽減 擁壁背面の土砂を軽量材に置き換えることで、擁壁にかかる土圧を軽減する。	(1)強固な鋼管杭（φ1200） 鋼管杭自体を強固な杭に変更し強度を上げることで、土圧に抵抗する。 (2)鋼矢板による補強 擁壁と民地の間に鋼矢板を設置することで鋼管杭の不足する強度を補強し、土圧に抵抗する。	(1)トンネル延伸 基準以上に傾く擁壁を設置せずトンネルすることで、トンネルで土圧を支える構造にする。
課題	①軟らかい地盤が隣接する民地まで広がっている可能性が高く、民有地への影響が発生する。 ②官民境界線までの距離が1mと狭く民家が近接しているため、民地への振動等により大きな影響を及ぼす。	(1)鋼管杭の内容見直しで再度の発注となるため、納品まで6カ月以上かかる。 (2)官民境界線までの距離が1mと狭く民家が近接しているため、民地への振動等により大きな影響を及ぼす。	(1)地盤完了案、擁壁強化案に比べて近接施工が無く、振動等による民家への影響が少ない。
概算工事費	①+②：+160百万円	(1)：+170百万円 (2)：+188百万円	(1)：+180百万円
工事期間	①+②：+4カ月	(1)：+2カ月+α (2)：+2カ月	(1)：+2カ月
判定	×	×	○
			

4 変更契約の概要

（１）契約金額

(当初) 2,783,000,000 円
(変更) 3,053,000,000 円

約270,000,000円の増額が必要となる

① 地盤調査・対策案検討・設計	1式	約45百万円
② 仮設	1式	約70百万円
③ トンネル延伸工事	1式(7.5m)	約65百万円
施工費小計		約180百万円
④ 物価変動分	1式	約90百万円
合計		約270百万円

（２）工期

(当初) 令和5年10月19日～令和8年 3月31日
(変更) 令和5年10月19日～令和8年12月31日

9カ月の工期延期が必要となる

① 地盤調査・対策案検討・設計	7カ月
② 仮設	1カ月
③ トンネル延伸工事	1カ月
合計	9カ月

工程表

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
	12 3	6 9 12 3	6 9 12 3	6 9 12 3	6 9 12 3
当初 スケジュール	山岳トンネル開削 トンネル	トンネル 18カ月 トンネル 19カ月	トンネル 3カ月 トンネル 8カ月	トンネル工事 9カ月 トンネル工事 9カ月	トンネル工事 9カ月
変更 スケジュール	山岳トンネル開削 トンネル	①地盤調査・対策案検討・設計 (7) ②仮設・③トンネル延伸工事 (2)27カ月 トンネル 27カ月	トンネル 3カ月 トンネル 8カ月	トンネル工事 9カ月 トンネル工事 9カ月	トンネル工事 9カ月